研究成果のまとめ

<mark>実験</mark> イオン系の速度分布関数

吉沼:高速荷電交換分光の開発 居田:無衝突エネルギー移送 分布関数の歪みを検出

永岡:波動粒子相互作用の実験研究 TAE波と粒子の位相関係同時計測 河内:高速イオン荷電交換分光計測 高速イオンダイナミクスを検出

理論

速度分布関数の乱流成分の観測は可能か?

伊藤:プラズマ乱流の準粒子仮説 速度分布関数の乱流成分は極めて 難しいので<u>乱流の塊の動きから分</u> 布関数の乱流を推定

小菅:線形安定時の非線形挙動 位相空間揺動を低周波モードで探索 MHDバーストに適応可能か?

佐々木: 乱流捕捉 乱流はどこにたまか?

帯状流の山や谷にたまる

実験 電子系の速度分布関数

徳澤:JT60SA用垂直視線ECEの開発(LHD:R&D) 高エネルギー粒子によるECEの周波数シフト検出 LHDトムソンによる速度異方性の探査

突発現象の研究

金:雪崩輸送

<mark>突発的電子温度揺動</mark>が輸送膠着性の原因 突発的揺動が減少するとITBが形成される

解析ツールの開発

篠原: 高速イオン分布(O次)の計算

モンテカルロ軌道追跡コードの高速化

小林: ベイズ推定に基づく分布関数の導出 観測量から物理量への変換ツールの開発

シミュレーション

高速イオンの速度分布

藤堂:ITERアルヴェンモードの計算 逆ランダウ減衰のモード構造 バルクのランダウ減衰も評価

観測

居田:共鳴散乱光の<mark>高度分布観測</mark> 高度200kmの明るい発光を観測

モデル

海老原:内部磁気圏の磁場電場のモデル

- 電離圏の対流電流モデルを使ってイオンの分布関数を再現できる
- HySCAIとモデルを組み合わせてディスクリートの発生メカニズム解明に結びつけたい。

加藤:磁気圏における位相空間揺らぎ

• 放射線帯の電子消滅はどうして起こるのか?を説明する物理モデルの構築を目指す。小型衛星の観測も計画中

実験室プラズマの位相空間ダイナミクスの研究 計測器開発・実験・シミュレーション・理論において成果が上がった

磁気圏プラズマの位相空間ダイナミクスの研究 観測を開始すると共にモデルの構築をおこなった